

## 1. 部 数

自著の論文3部。

## 2. 論文用紙の紙質、寸法、書式等

A4判、白色用紙(再生紙は不可)、横書き、片面使用、左横綴じとする。

1ページ 40字×35行 文字サイズ 11ポイントを目安とする。

ただし、本文で使用する文字は、10ポイント以上であること

本文の最初のページを1ページ目として、ページ番号を用紙下部中央に記載すること。

## 3. バインダー表紙

中身が傷んだり順序が狂ったりしないようにバインダー(レバー式ファイル)に綴じる。

バインダーには表紙を付け、論文題目、年度・番号、氏名を明記すること。

また、背表紙にも、論文題目、年度・番号、氏名を明記すること。

## 4. とじる順序

上から順に次のとおりとする。

- ☐ 白紙
- ☐ 論文の表紙

(論文題目(日本語の場合は、英語題目も併記すること。)、年度・番号、氏名、指導教員を記載すること)

- ☐ 提出者の写真を貼った用紙

写真の規格、注意事項は以下の通り。

・大きさは縦45mm、横35mm

・無帽で正面を向いたもの

・背景や影がないもの

・6ヶ月以内に撮影されたもの

・スーツ着用

・デジタルカメラによる撮影写真を用いる場合は、必ず写真専用紙にプリントし、上記サイズに切り取って貼り付けること。

- ☐ 英文の概要(Abstract)(1ページ以内)
- ☐ 目次
- ☐ 本文(文字数については、指導教員の指示に従うこと。)
- ☐ 参考文献目録
- ☐ 付図、付表、写真等

本文と別立とするか、本文中に挿入するかについては指導教員の指示に従うこと。

デジタルカメラで撮影して出力した写真であっても、鮮明であれば差し支えない。

## 5. 提出場所および提出期限

提出場所 理工学部・理工学研究科 研究室事務室(理化学館2F)

提出期限 専攻毎に下記の通り異なるので注意すること。

情報工学専攻	2013年1月25日(金)	16:00
電気電子工学専攻	2013年2月1日(金)	16:00
機械工学専攻	2013年2月18日(月)	14:00~15:00
応用(工業)化学専攻	2013年2月6日(水)	16:00
数理環境科学専攻	2013年1月18日(金)	16:00

## 6. 製本費

論文は理工学研究科において製本、保管するので、製本に要する費用を納入しなければならない。

理化学館1階に設置している証明書発行機で「理工学研究科修論製本代(1500円)」の納入済証を発行し、修士論文製本代受領票とあわせて事務室(理化学館1階)に提出すること。受付印が押された製本代受領票は、論文提出時に提示しなければならないので、大切に保管すること。

## 7. その他

1)修士論文の提出に先立ち「学位論文題目届」を提出しなければならない。

題目は後で修正することのないよう、指導教員とよく相談のうえ、決定すること。下記の要領で「学位論文題目届」を提出すると同時に、各研究室担当教員の所有する「題目入力フォーム」(データ)に必要な事項を入力すること。

提出場所 理工学部・理工学研究科事務室(理化学館1F)

後日、掲示によって指定される期間内に来室し、受理された題目に間違いがないか、各自で必ず確認すること。

提出期限 専攻毎に下記の通り異なるので注意すること。

情報工学専攻	2012年12月14日(金)	16:00
電気電子工学専攻	2013年1月18日(金)	16:00
機械工学専攻	2012年12月17日(月)	17:00
応用(工業)化学専攻	2013年1月10日(木)	16:00
数理環境科学専攻	2012年12月14日(金)	17:00

2)学費未納または語学試験不合格の場合は論文の審査を受けられない。

ただし、学費未納者については、論文審査を受けるまでに学費を納めれば審査を受けることができる。

3)審査終了後、提出された論文3冊は、下記の通り保管される。

- 1.学籍番号順に製本のうえ、理工学部・理工学研究科文献室で保管。
- 2.研究室毎に製本のうえ、各研究室で保管。
- 3.製本せずに、バインダーのまま各研究室で保管。

以上

2012. 11. 30 理工学部・理工学研究科事務室